

SSKU

No.85

落の会だより

八王子西局

料金別納
郵便

ひのき工房まつり



2020/10/3

新型コロナ感染予防に配慮し、初めて利用者さんだけの参加で開催しました！

低料第三種郵便

社会福祉法人 落の会

障害福祉サービス事業所

ひのき工房

就労継続支援 (B型)

生活介護

戸吹不燃物処理事業

〒193-0826

八王子市元八王子町2-1839-2

TEL 042(667)2158

FAX 042(667)2168

障害福祉サービス事業所

ふきのとう

生活介護

就労継続支援 (B型)

〒193-0834

八王子市東浅川町625-5

TEL 042(667)4158

FAX 042(667)9489

障害児通所支援事業所
地域生活支援事業所

ころぼっくる

放課後等デイサービス
認定短期・日中一時

〒193-0834

八王子市東浅川町629-1

TEL 042(666)5609

FAX 042(666)5619

障害福祉サービス事業所

ぼぶら八王子

就労継続支援 (A型)

就労継続支援 (B型)

〒192-0001

八王子市戸吹町2104

TEL 042(696)5090

FAX 042(696)5091

ぽぷら八王子 トピックス

2020年12月1日、ぽぷら八王子は開所から5周年を迎えました。それを祝して、ぽぷら八王子で作っているお弁当箱に入ったお弁当を取り寄せてみんなで戴きました。理事長にも来ていただきました。デザートにケーキも戴きました。おみやげにはひのき工房のケーキとクッキーの詰め合わせを用意しました。理事長のお話、開所当初からのスタッフ・メンバーさんのお話を聞きながら、みんなで楽しい時間を過ごしました。



ころぽっくる トピックス

～今回のトピックスは、ころぽっくるランキングと壁面を彩る造形のご紹介です～

◆良く歌われるカラオケ曲ランキング

<日中一時>



1位・・・となりのトトロ

2位・・・アンパンマンマーチ

3位・・・チェリー

<放課後デイ>

1位・・・どんな色が好き

2位・・・ジングルベル

3位・・・紅蓮華



◆よく行くお出かけ先ランキング

<日中一時>

1位・・・城山湖

2位・・・多摩御陵

3位・・・桃の里広場



<放課後デイ>

1位・・・殿入中央公園

2位・・・高尾599ミュージアム

3位・・・服部牧場



◆ころぽっくるの壁面を彩る造形たち

<春>



<夏>



<秋>



<冬>



<アンパンマン>



<はなび>



造形には、個性が大切です。色んな個性が集まる楽しい場所、それがころぽっくる！



法人設立 20 周年を迎えるにあたっての御礼



理事長 岩澤六夫

平成 2 年 (1990 年) 障がいのある人たちが中心になって、当時全国で次々に生まれていた、いわゆる“共同作業所”と呼ばれていた無認可の作業所“ふきのとう”を誕生させました。アルミ缶、古紙集めや、花売り、バザーなど試行錯誤を重ねながら何とか 10 年かけて木工製品作りを柱にした通所授産施設として軌道に乗せることが出来ました。利用希望者が増加し、平成 11 年 (1999 年) に 2 つ目の作業所「第 2 ふきのとう」を作りました。



開所式 ('91.5)

開設当時の“ふきのとう” 陵南中学南、けやき通り

●国の予算を出すため、国は施設に法人格の取得を求めはじめ、八王子でも多くの作業所が、社会福祉法人とするか、NPO 法人にするか悩み、“規制がゆるやかだろう”という理由で、殆どが NPO 法人を選びました。

私は、長期に安定した運営のために自前の施設作りを目指していましたが、社会福祉法人を選びました。そして、“小規模授産施設を運営する”という限定付きの社会福祉法人の申請を行い、平成 13 年 (2001 年) 9 月に法人認可をいただきました。

○早速、利用者スタッフの念願だった施設作りに着手。浅川地区労組の旧梶山合成閉鎖反対の闘いでもらった土地を基に、地元笹野さんの協力を得て入手した土地にふきのとうを建設、平成 15 年 (2003 年)。「いつでも自由に使えるショートステイ」という親ごさんたちの強い訴えに応えるため、笹野さんの土地を借り、ころぼっくるを建設、平成 18 年開設 (2006 年) しました。

更に、“車イスで自由に動き廻れる施設を”という利用者の望みを実現すべく“安い土地”を探し廻り、元八王子の調整区域を入手。“障がい者施設は要らない”という地域住民に理解をもらうのに時間が必要でしたがようやく平成 21 年 (2009 年) に、ひのき工房を建設開設 (第 2 ふきのとうが移行)

●社会福祉法人になったため、施設本体の建設費用は殆ど国等の補助金がいただけますが、付随する道路や駐車場スペースなどの必要資金集めには勿論苦勞しました。役員は勿論、多くの利用者家族、職員、ボランティアの皆さん、更に、全国の友人、知人、そして地域の支援者の皆さんに多額の御寄附をいただいたおかげで、これらの施設を完成させることが出来、その後の活動を支えています。私達は、これらの支援に対する感謝を忘れてはなりません。

○当初ショートステイと日中一時支援だったころぼっくるは、その後放課後等デイサービスを加えましたが、開設以来15年、ずっと赤字の運営です。私共は、当初からご家族に一定の利用者負担をお願いしていますが、児童や利用者本位の運営を続ける以上赤字にならざるを得ない構造だと思います。私共は、成長期の大切な時期にふさわしい支援が御家族の信頼のもとに、維持され、今後も継続出来るよう法人としてもしっかり支えていきたいと思ひます。

●ふきのとうやひのき工房の就労B型だけでなく、もっと働いて最低賃金以上で働きたい利用者のため2つの事業所を立上げました。その一つは、(株)エフピコ様の八王子PW工場を、生産のための機械設備を含め、全て借り受け、毎週の注文に従って、多種の食品容器折詰型プラスチック製弁当箱などを1日4万個、月80万個生産している就労A、B型作業所です。(障害福祉サービス事業所ぽぷら八王子)平成27年(2015年)(株)エフピコ様が八王子市障害福祉課を通して、委託先を募集、私共、露の会が応募して選ばれた。メンバーやスタッフを揃えるなど準備して同年12月に開所し稼働し、現在5年半となります。

コロナ禍の中でも、月20日の稼働日は、休むことなく生産を続けています。コロナが収まったら、是非見学に来てください。メンバーの皆さんのテキパキした作業態度に目を見張ってもらえると思ひます。

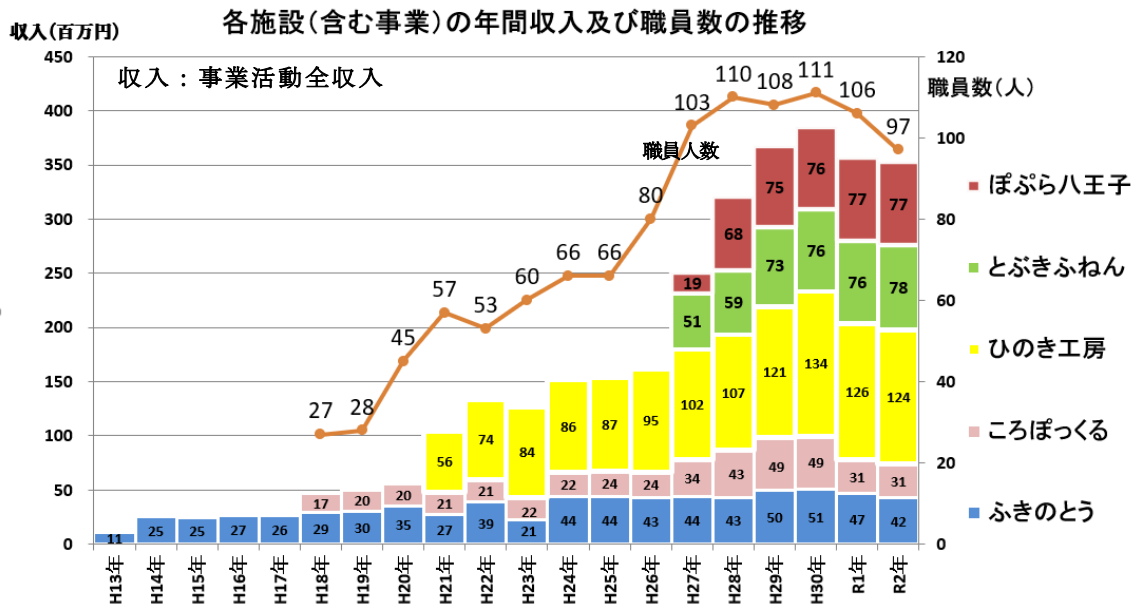
○もう一つは、八王子市の戸吹不燃物処理センターの手選別作業です。平成27年(2015年)八王子市から委託を受け、一般就労の事業所として、現在12名の障害のあるメンバーが健常者スタッフと一緒に働いています。

今年度は、東京都のソーシャルファーム制度に申請し、認証していただき、1つの独立したソーシャルファーム事業所として、運営を確立していきたいと考えています。

●今年9月で、法人開設20年になりますが、まだコロナ感染の心配もあり、お客様をお招きしての式典は出来そうにありませんので法人としては、記念誌を発行する予定でおります。

ふきのとう31年、ひのき工房22年、ころぼっくる15年、戸吹不燃6年、ぽぷら八王子5年と、それぞれが刻んできた歴史も一緒に振り返ってみたいと思ひます。

今まで、いろいろな形で関わっていただいた皆様にも思い出のひとつでもお寄せいただければ幸いです。どうかよろしくお願ひ申し上げます。



第2ふきのとう 開所式と当時の木工製品と作業風景



当時の
第2ふきのとうの
作業風景と
内部の様子

ひのき工房の
前身となる
第2ふきのとう
※開所時より
ひのき工房の
看板



<目次>

1. 理事長あいさつ	3～5
法人設立 20 周年を迎えるにあたっての御礼	
2. 2020 年度事業報告と 2021 年度事業計画	
1) 本部	7～10
2) ふきのとう	11, 12
3) ころぼっくる	13, 14
4) ぽぷら八王子	15, 16
5) ひのき工房	17, 18
6) とぶきふねん	19
3. 2020 年度決算報告	20～22
4. 2021 年度予算書	23
5. 後援会だより	24～25
後援会からのお知らせとお願い	26
6. 薔の会への御寄附者名	27

トピックス	ぽぷら八王子	1	ころぼっくる	2
	ひのき工房	28	ふきのとう	29

表紙 “ひのき工房祭り” での集合写真です。

裏面 (裏) “ふきのとう” と “ひのき工房” で製作した木工製品の紹介

裏面 (表) “ぽぷら八王子製品” & “ころぼっくる利用者の絵画作品”

2020年度 事業報告

社会福祉法人 露の会 本部

1. コロナ感染症対策について

一昨年末に中国で広がった感染は、瞬く間に世界中に拡散し、感染者は世界で1億1378万人(1.5%)日本で43万人、死亡者は253万人(感染者の2.2%)日本で7,900人(感染者の1.8%)になりました。

政府のPCR検査なし、GoToキャンペーンなどのチグハグな対策で感染が拡大し、医療崩壊や多くの生活苦を招きました。

法人としては、全施設の職員・利用者に基本的な感染防止対策をお願いすると共に、その対策費用の申請を促し、職員の休業補償等の対応をしました。

更に、毎月の施設長会で、それぞれの取組み状況を報告しあい、相互に改善に努めました。

2月に行った全職員の振り返り研修の報告書でも、法人のお願いが理解され、利用者、職員の感染予防のため職員の皆さんが協力し合ってもらえたことがよくわかりました。その結果として、法人全体で、感染された人(疑いのある人)はいませんでした。

2. 新規事業の取組みについて

- 1) 東京都のソーシャルファームについて都主催の説明会等に参加し、検討を進めてきましたが、産廃等の新規事業の具体化の目途が立たず、2020年度内の申請に至りませんでした。改めて2021年度に申請すべく準備を進めます。
- 2) ひのき工房、リサイクル事業部の古紙回収有料化が実現し、安定稼働しています。お助け隊は、まだ試行錯誤の段階ですが、お庭の剪定、草刈りは、かなりの経験を積み、お片付、整理、ゴミ出しに引っ越しまで、作業の範囲を拡げながら、見積もり、アピール(宣伝による開拓)など検討しています。
- 3) 東京都のSDGsバッチの受注に向けて検討中ですが、もし受注できれば1件で1,000万円のオーダーという、初めての経験で今後の展開が楽しみです。

3. 施設課題の取組み

1) ふきのとう

- ① 障害福祉事業収入が、生活介護、就労継続Bの利用者定員によってどうなるかケース毎に精査し、生活介護20名が現実的であり今後具体化に向けて検討していきます。
- ② 希望する利用者・家族の意見も参考に聴きながら収支等全て試算してどんなG.H.にすべきか詳細な検討や家族へのアンケートを実施したが、期待しているとの感想で、特にG.H.を作ってくれとの意見はなく以下の課題を継続議論していきます。
 - ・障がいの重い人は、G.H.には入れない。
 - ・最期は、病院に入るか、施設で迎えるのか。
 - ・終の棲家と公言して運営しているG.H.もある。

2) ころぼっくる

今の事業運営にあった職員体制に戻し、収支の赤字解消を行い、黒字化に向けた事業展開の方針について検討を開始しました。

3) ひのき工房

就労支援事業の収入増のため以下の対応を進め収益増となりました。

- ・リサイクル事業の有料回収化
- ・おたすけ隊の定着化
- ・イベント中止による売上減対策として遮蔽板など受注生産に注力

4) とぶきふねん

市職員より「雰囲気が悪い」等の指摘を受け、理事長が毎回出席して職員会議を開き、スタッフ全員の担当を決め、毎日全員が、一言でも報告する体制にし、報連相の徹底を図るなどして、改善に向かっています。

5) ぽぷら八王子

メンバー支援体制の確立と採用定着のための施設長業務に専念できるように職長の育成も行ったが、生産増もありまだ達成できていません。継続して、職員やメンバーの採用・育成を進め、施設長業務に時間がとれるようにしていきます。

4. 職員の労働条件の改善

- 1) 毎年2%以上の賃金改善をしていますが、まだまだです。今後も改善するために何をすべきか各施設に対して具体的に示していきます。
- 2) 国の“働き方改革”に対応するため、正規・有期フルタイム、有期短時間、障がいのある職員、嘱託職員、それぞれの職務内容、職務権限、勤務条件等が比較できる一覧表をひのき工房、ひのき職員をモデルに作成し検討を行い、現状は法的には問題のないレベルであることを確認しました。今後は、未作成の職務記述書等の作成を行い、給与体系の見直しを進めていきます。

5. 職員研修

- 1) 次を担う中堅職員研修に力を入れ、外部講師による研修も行うことが出来ました。
- 2) 「チームOJT」の理解を広めるため、3施設で進めてきたOJTの成果報告会を行いました。一部で「職員間のチームワークが改善された」とのうれしい報告も聞かれました。

6. 施設環境整備

今年は、コロナで委員による巡回は中止し、各施設からの報告レポートをまとめて配布しました。

7. 地域貢献

- 1) 昨年も台風、集中豪雨により全国各地で大きな被害が発生し、無傷だった私達は御見舞の寄附を募り多くの皆さんの協力で、175,861円集まりました。
- 2) 子ども食堂も食事会を中止し、途中から食材配付に切り替えましたが、参加した多くの子どもたちへの配付に協力しました。

2021年度 法人事業方針

社会福祉法人 露の会 本部

1. 公益事業の組織運営の確立

障がい者の一般就労の場として、市から委託を受けて開設した戸吹不燃物事業所は、今まで障害福祉サービス事業であるひのき工房の一部門として位置付け、管理者も理事長が代行していたため、頻繁に現場に行けず、意志疎通が不十分で組織的な運営が出来ませんでした。

また、昨年、市の指導監査の指導もあり、新年度より、ひのき工房から分離し、一つの公益事業体として独立した事業運営を行うことになりました。

更に、東京都が条例で制度化したソーシャルファームの認証制度に申請し、その理念のもと、障がいを持った人たちを含め、社会的に就労困難な人たちが共に働く場として位置付けます。そして、日々の受託業務の完遂は勿論、メンバー支援、スタッフの業務分担と連携、採用、人事、会計処理等含め全ての事業所運営を法人指導のもとで所長が管理運営できる事業所に育てていきます。

2. コロナ感染症対策

昨年1月から世界中に広がり、日本でも多くの死者を出しました。2度目の緊急事態宣言も解除にはなりましたが、いつまた感染が拡大するかわかりません。

露の会各施設・事業所も、今まで利用者メンバーにお願いしてきた感染予防対策を引き続き継続してもらえよう、職員自身も含め指導と支援を続けていただきたいと思います。毎月の施設長会で状況を確認しながら各施設・事業所とも感染のリスクを減らしていきましょう。

3. 法人設立20周年

今年9月で法人設立20年になります。まだコロナ感染の心配もあるので、お客様を招いての式典は行わず、20周年記念誌を発行致します。法人だけでなく、各施設の開設時からの歴史と振り返り、今後目指す方向などについて、それぞれの施設で議論しながら作成してもらいたいと思います。法人としては、理事や監事の皆さんの考えも聞いてみたいと思います。

4. 各施設、事業所の指導育成

各施設とも、それぞれの歴史と特徴を持ちながら施設長を中心に利用者支援に努力しています。しかし、解決すべき色々な課題も抱えています。事業検討会議で、それぞれの課題を取り上げては来ましたが、深掘り出来ないまま時間に流されていることもあります。今年度は、その時々々の課題は今まで通り毎月の事業検討会議で話し合いますが、最重要課題については、担当理事が時間を取って一緒に対策を考え重点的に改善を進め

ていきたいと思えます。

1) ふきのとう

昨年までの検討内容から全体として生活介護中心になっていますから、生活介護一本化の具体的道筋と若手育成を含めた第2次5ヶ年計画も一緒に考えます。

2) ころぼっくる

児童保育の一段のレベルアップと最低でも単独黒字化を実現するための第2次5ヶ年計画を作ります。

3) ひのき工房

a.今までのイベント出店販売依存体質を変え、積極的に受注生産も開拓し、木工事業売上倍増を目指すよう指導します。

b.新人施設長が事務作業に追われないように担当理事が応援します。

4) とぶきふねん

a.新しい組織で、ワンチームで一体となって事業運営が進められるよう支援します。

b.国の補助金を活用して電池等の選別装置を作り、作業効率・品質の向上を計ります。

5) ぽぶら八王子

a.会計事務を担当するスタッフを採用し、独立した施設運営が出来るようにします。

b.型替要員とメンバーの採用で、施設長が本来の業務を出来るようにします。

5. 職員の労働条件の改善

1) 改善の原資を増やすため、国の助成金等漏れのないよう申請していきます。

2) 就労支援事業の売上を増やし、出来るだけ経費も稼ぐ必要性を教育します。

3) 働き方改革で残っている課題、一般就労とA型障がい者の職能給(給号)位置付け、パート職員への賞与月数等を検討していきます。

7. 施設環境整備

利用者のため、スタッフが働きやすくなるため、更には、地域住民にとって気持ち良い環境にするためなど、それぞれの施設で「今年はこれだけやる」ことを決めて実施する習慣をつけましょう。

8. 地域貢献

1) 八王子市内で、地震、台風、豪雨等で大きな災害が発生した場合に、食料供給など、各施設で出来る事はないか検討してもらいます。

2) 子ども食堂の事務局活動、城山小中学校の花壇の草取りなど続けていきます。

2020年度 ふきのとう事業報告

ふきのとう施設長 清水 潤児

2020年度総括

コロナ感染者を出さないことを第一に考えて運営・活動しました。それと同時にふきのとうの方針「社会参加の場」「居場所」「安心して過ごせる場所」も継続し、コロナ禍でも閉所することなく利用者の方々が安心して通所できる施設づくりを目指しました。

利用者・家族・職員が一体となり、協力し感染予防に向けて取り組みました。マスク着用、食事中の決まりなど皆でルールを守りました。結果、縮小休み以外は例年通り休みなく通所されました。行事や出店などイベントが中止になり売り上げは減りましたが、その分じっくり作業に向き合い、新たな発見や新たな作業にも挑戦する機会を得ました。

*ふきのとう利用者利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2019年度	72%	72%	68%	71%	69%	67%	69%	65%	61%	67%	70%	66%	68%
2020年度	62%	56%	57%	63%	64%	66%	67%	68%	67%	65%	67%	68%	64%

1) 生活支援

「感染しない」「感染防止」に重点をおき、より生活の質が向上していくよう支援してきました。施設内だけでなく家庭でも応用できる支援を心掛けました。利用者の心身の状況変化を把握し、支援の方向性を検討、情報を共有しました。コロナ禍にて、ケース会議の開催は困難でしたが、会議の開催を減らした分、情報共有漏れがないよう伝達の工夫をしてきました。また、嘱託医の診察は継続し、利用者の健康維持に努めました。

ハンドベルクラブは、少人数での練習スタイルに変更し、その結果一人ひとりがレベルUPしました。絵画クラブは、個性豊かな作品をカレンダーにしました。囲碁クラブは週に1回実施が定着しました。クラブ活動は、利用者みなさんの自己表現する場となっています。行事は相次いで中止になりましたが、施設内で3密にならないイベントなど実施しました。

2) 就労支援

作業が日常生活の動作向上（食事・整容等）に結び付くことを意識し、各個人に合わせた作業を模索しました。作業工程を複数の利用者でシェアし、作業を通して思いやりやチームワークを育みました。

3) 地域との交流

コロナ禍で地域の行事等が中止になる中、リサイクル活動や畑の会は中止せず近隣の方々との交流は継続しました。

4) 研修

「リーダー・中堅研修」「OJT 研修リモート報告会」

「障害者支援 WEB 研修」⇒各自が新たな知識を獲得し現場に活かしました。

「八王子市虐待防止研修（2回）」⇒全職員がレポート作成し虐待防止への意識を高めました。

5) 防火・防災対策

年2回、消防署と連携し避難訓練を実施しました。災害時必要な物品の整備と食糧備蓄、また、非常災害対策計画を作成しました。

6) グループホーム見学と意向調査

利用者・家族の高齢化への対応として、グループホーム見学と調査、そして利用者・家族の意向調査を実施しました。調査結果をまとめ利用者・家族に配布しました。

2021年度 ふきのとう事業計画

ふきのとう施設長 清水 潤児

1. 事業運営方針

- (1) 路の会の理念に基づき、利用者の社会参加の場としての役割を大切にし、安心して楽しく過ごせる施設であると共に、利用者が主体的に活動できる体制を整えます。
- (2) 生活と仕事のバランスを考慮しながら、利用者の心身状態を第一に考え、一人ひとりの個性に合った生産活動を提供します。利用者自身で作った事に誇りを持てるよう支援をします。
- (3) 職員の資質向上の為、法人内外の研修に参加します。ADL（日常生活動作）向上ができる施設環境を目指します。利用者を取り巻く環境をソフトとハードの両面から整えます。
- (4) 日々の関りやりサイクル活動を通して地域に根差した施設を目指します。

2. 事業内容

(1) 生活支援

- ・コロナウィルスなどの感染症対策に努めます。
- ・安全に美味しく食事が摂れるよう支援します。
- ・個々に合わせた排泄、歩行・車イス自操などの支援をします。
- ・気候や室内環境に合わせた衣服調整、水分補給を実施します。
- ・相談支援（利用者・家族の疑問等にできる限り応えていきます。）

(2) 健康管理・包括的支援

医師、看護師の指導を日々の生活介護に活かしていきます。

日々のモニタリング、アセスメント、支援会議を繰り返し、利用者の支援の方向性を決め職員間で共有します。また、家族や他職種、他事業所などと連携してチームとして利用者の課題を克服していきます。

(3) クラブ活動・行事

クラブ活動・行事も利用者主体で行っていきます。ハンドベルクラブ、絵画クラブ、囲碁クラブ活動は自主性・自己表現、心身機能向上の場となっています。

(4) 就労支援

木工作业では新たな作業に挑戦し、隠れた強みを見出せるよう支援します。利用者による木工製品の販売をサポートし、自分達で作成した製品を売った喜びを大切にします。コロナ禍ですが販売の機会を増やし、社会との関りを持ちます。

3. 衛生・環境・感染症対策

手洗い・うがい・マスク着用を励行し、3密防止、換気、物品の消毒をこまめに行います。施設内の整理整頓を常に行い、作業の安全と効率化を目指します。

4. 虐待防止委員会の設置

全職員が専門的役割を果たし利用者の尊厳を守ります。また職員同士が意見を言い合える、風通しの良い施設づくりを目指していきます。

2020年度 ころぼっくる 事業報告

ころぼっくる施設長 秦 淳一郎

<2020年度総括>

- ・2020年度は、コロナ禍のスタートとなり、放課後デイ児童は学校がほぼお休みのため、基本、家庭へのお迎えが多くなりました。日中利用の方は、作業所をお休みすることとなり、ころぼっくるの利用をお休みされる人も多く、通常メンバーが顔を揃えるようになったのは6月ぐらいからでした。2020年度はお祭り等のイベントが軒並み中止となる中、少しでも生活が楽しくなるようにと放課後デイ、日中共に季節感を感じれるようなカキ氷作りやヨーヨー作り、キーホルダー作りを取り入れたり、放課後デイでは当番活動(役割)を取り入れ、子どもたちが自主性と見通しを持って活動ができる生活づくりへ変化していきました。コロナ禍での新たな生活様式に慣れることから始まり、当初、マスクは難しいであろうと思っていた利用者も習慣化し、マスクをしっかりとつけることができる姿や手洗い、手指消毒も上手に行えるようになり、日々の積み重ねと今回の生活様式への変化への対応力には目を見張るものがありました。また、放課後デイにおいては、支援学校から支援学級、学年は小1から高校3年生までと受け入れ幅はありますが、上の子が下の子を支えるといった場面、下の子は上の子の姿を真似て学んでいく場面と異年齢で生活するからこそその良さが2020年度もよく見えた年でありました。
- ・職員教育においては年間チームOJTを基本にしつつ、法人内研修、施設外研修により新たな見識を学び、施設内では、消防訓練、虐待防止研修等を実施してきました。様々な研修を通して、それぞれが自らの振り返りに多く繋げることができた研修となりました。
- ・関係機関の連携については、利用者の状況を家庭支援センター、支援学校、支援学級、相談支援事業所、作業所と共有し、市内の児童福祉課題については、八王子地域自立支援協議会子ども部会において共有をしていきました。

<2020年度実績>

① 放課後等デイサービス

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	159	147	186	179	119	167	180	166	156	144	150	187	1,940
人数	24	24	24	24	25	26	26	26	26	26	26	27	304

② 認定短期入所事業 (八王子市在住の方を対象とする) 月当たりの支給量5日/月

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	24	20	28	34	28	36	32	28	30	22	26	29	307
人数	11	7	9	12	10	11	10	9	10	8	9	9	115

③ 日中一時支援事業 (八王子市・日野市在住の方を対象) 月当たり支給量5.6時間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
時間	169	205	225	242	184	225	236	204	197	208	198	212	2,760
回数	52	60	69	70	54	66	68	59	57	57	57	62	731
人数	15	12	12	15	14	14	14	16	14	13	13	14	166

2021年度 ころぼっくる 事業計画

ころぼっくる施設長 秦 淳一郎

事業所名	ころぼっくる
事業名	障害児通所支援事業 (1) 放課後等デイサービス
	地域生活支援事業 (1) 認定短期入所事業 (2) 日中一時支援事業
職員数	施設長(1) 常勤職員(1) 非常勤職員(14)

1. 事業内容・事業目的

障害児通所支援事業

- ・放課後等デイサービス(八王子市在住の方を対象とする)

1人ひとりの個性と集団で育まれる生活力を大事にし、継続性による変化を大切に捉え、ライフステージに必要な活動を取り入れ、様々な体験を通して、個々の感性を育むことを目的とする。

地域生活支援事業

- ・認定短期入所事業(八王子市在住の方を対象とする)
- ・日中一時支援事業(八王子市在住の方を対象とする)

障害児(者)の日中活動及び宿泊の場を確保し、日常的に介助している家族の就労支援及び一時的な休息時間の確保を目的とする。及び障害児(者)の緊急一時保護を目的とする。

2. 事業運営方針

障がいのある方が、住み慣れた地域でいきがいをもち、自分らしく生きることを確立できるように支援する。

- (1) 利用者とその家族が安心して利用できる環境を作る。
- (2) 利用中、一人ひとりの持つ能力を活かした生活ができるように支援する。
- (3) 地域の人たちと交流の機会を持ち、相互理解の場を持つ。

3. 具体的な取り組み

2021年度も、これまでの事業継続とともに、関係機関との連携を強化し、よりよい支援に向け内外の研修を通して、信頼と安心のサービス向上に取り組みます。

- ① 「利用者とその家族支援」
- ② 「関係機関との連携」
- ③ 「より質の高い職員集団を目指す」
- ④ 「地域との連携及び交流の継続」
- ⑤ 「環境衛生及び整備の徹底」
- ⑥ 「定期的な防災訓練の実施」

2020年度 ぽぷら八王子 事業報告

ぽぷら八王子施設長 木原 法子

2020年度12月1日で、ぽぷら八王子は5周年を迎えることができました。コロナ禍で何一つ行事はできませんでしたが、5周年を迎えた年に労災なく安全第一に生産活動ができたことが何よりも良かったと思います。また、コロナ感染者を1名も出すことなく、事業所が閉鎖されることがなかったこともとても嬉しいことでした。

メンバー支援に関しましては、少しずつではありますが、スタッフがメンバーそれぞれに支援ができていたと感じた一年であったと思います。また、2020年度の新メンバーの中で二人が安定して利用を続けていることも良かったと思います。うち1名は2月にA型に移行することができました。ただ、昨年に引き続き、精神面での障害をもっているメンバーさんで、休みが続いてしまっている方は、今年度も中々調子を取り戻すことができませんでした。長期に休みになってしまうメンバーの支援は、やはり難しいと感じた一年でした。

生産面では、目標の、「一日の生産数39000個」は概ね達成することができました。一年を通して安定した生産数を続けることができ、10月には過去最高の約87万個を生産しました。更に23日稼働の3月には、約926000個を生産しました。2020年度の最後に今までにない数字の生産数を上げることができたことを、みんなで喜びました。

また、良品効率の目標99%は4月から1月まで10ヶ月連続で達成することができました。2月は98.97%で惜しくも達成することができませんでした。しかし、このことは2019年の4ヶ月達成記録と比べても、2020年度が飛躍的に良くなったことがわかり、エフピコダックス株式会社の且田社長と岩澤理事長から、メンバー・スタッフにご褒美を戴きました。これはスタッフ・メンバー共に自信につながったのではないかと思います。

生産に関連して、3月現在で、メンバーはA・B合わせて15名、工場内スタッフが7名(含施設長)で、メンバーのうちの1名は出勤が安定しないため、2020年度も人手不足の感が否めませんでした。

生産活動 (毎月の出荷数と売上)

	4月	5月	6月	7月	
出荷数	816,165 個	701,065 個	819,750 個	755,800 個	
売上	2,962,679 円	2,544,866 円	2,975,693 円	2,743,844 円	
	8月	9月	10月	11月	
出荷数	773,540 個	773,540 個	870,250 個	772,555 個	
売上	2,582,564 円	2,807,950 円	3,159,008 円	2,804,375 円	
	12月	1月	2月	3月	合計
出荷数	778,575 個	802,365 個	772,625 個	925,960 個	9,177,225 個
売上	2,826,227 円	2,912,585 円	2,804,629 円	3,361,235 円	33,313,327 円

2021年度 ぽぷら八王子 事業計画

ぽぷら八王子施設長 木原 法子

1 事業方針

- 1) メンバーの人権尊重を第一に、「安全で、安心して、気持ちよく、意欲的に働き続けることができる職場」を確立していきます。そのためにメンバーを増やし、メンバー支援体制の確立を行っていきます。
- 2) スタッフの型替え、調整能力を高め、品質、生産、部材等について管理能力を身に付け、メンバーの品質第一の作業能力を高めていきます。
- 3) 品質第一を基本とした生産能力を高め、(株)エフピコ様の信頼を得て、受注を拡大し、2021年度は一日40000個の生産を目標とし、良品効率99%を目指します。
- 4) コロナウイルスが終息したら、「フロアホッケークラブ八王子」の練習を計画し、そこから仲間を増やし、楽しく、協力・協調を学ぶ場とします。また、職員はメンバーの自主的な練習をサポートしていく役割を目指していきます。
- 5) 地域とのつながりをつくっていききたいと思います。戸吹町町会のお祭りや清掃活動などにメンバーとスタッフで参加していききたいと思います。
- 6) 会計事務を担当するスタッフを育成し、独立した施設運営ができるようにします。
- 7) 型替え要員スタッフとメンバーの採用で人員不足を解消し、施設長が本来の業務ができるようにします。

2 安全衛生と健康管理

- 1) 災害ゼロを目指します。今年度もスタッフ、メンバーはヒヤリハット報告を行って、災害に対して意識付けをしていきます。危険に対しても、各自が少しでも予測できるように考える習慣を身に付ける危険予知トレーニングも行っていきます。また、安全衛生会議を月一回行い、スタッフが安全パトロール結果を報告し、他工場・他施設での災害報告も受けながら、一人ひとりが安全や衛生について考えていくようにし、「安全で、安心して、気持ちよく、意欲的に働き続けることができる職場」を確立していきます。
- 2) 健康管理としては年一回の健康診断の実施とインフルエンザの時期には全員に予防接種を行います。特にコロナウイルスが終息するまではコロナ対策を講じ、注意喚起のためにメンバー向けに予防のための勉強会を実施していきます。

3 防災対策

消防計画のもとづき、年2回以上の避難訓練・防災訓練を実施します。昨年度は八王子配送センターとの合同での避難訓練に参加しました。水消火器での訓練も行いました。関東地域の大地震等災害時の連絡方法・避難場所を家族等に確実に伝わるように整備していきます。

4 職員研修等

年間の法人研修に積極的に参加します。昨年の「チームOJT」の研修会で学んだことを基本に法人全体ですすめる「チームOJT」をぽぷら八王子でも実施し、発表していきます。

また、外部研修への参加を企画し、職員の資質向上を目指します。研修を通し、ぽぷら八王子で仕事を行っていく上で必要な支援を行える職員の育成を目指します。

2020年度 ひのき工房 事業報告

(ひのき工房前施設長) 理事 関 裕子

【2020年度の成果】

1. 新型コロナウイルス感染症拡大でイベント中止が続く中、みんなで頑張り前年より売上アップ!

1) 生産活動年間売上 1, 639万円

木工	リサイクル	霊園清掃	薪割	お菓子	農園	請負作業等	その他
494 万円	480 万円	418 万円	29 万円	81 万円	32 万円	40 万円	61 万円

2) 12年間の生産活動年間売上推移 (万円)

H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
584	891	837	832	877	1,023	1,222	1,506	1,723	1,818	1,617	1,639

3) 就労B：利用者平均月額賃金(週1日以上通所の方、含ボーナス) 25, 010円

4) ① リサイクル：4月から有料回収実施、売上安定。回収先毎に手のアルコール消毒実施

② 木工：イベント中止、委託販売店休業の中、遮蔽版製作の受注増により売上アップ

③ 霊園清掃：利用者・職員が協力し合い効率よく安全に実施。11月契約終了1件、作業種類増1件

④ 薪割：コロナにより北野の足湯中止のため8ヶ月間売上0。10月に職員の指創傷事故(労災)

⑤ お菓子作り：イベント全面中止、委託店休業のため売上大幅減。菓子好評、クリームゼロ達成

⑥ 生活介護：パソコン作業は「ひのき工房便り」の写真選別・加工、記事、送迎運行記録表も利用者さん中心で作成。新規のかちかち君検品作業、ゴルフボール磨き作業にチャレンジ、売上増

5) 創作活動では、毎年応募の美術展中止が相次ぎ数少ない公募の中、応募した作品が入選

・「2020年パラアート TOKYO」第7回国際交流展 本宮政吾さん 水彩画「夜明け」入選

・市発行グループホームガイドブック裏表紙イラスト 山岡美紀江さん「ゆかいな仲間」

2. コロナ拡大により事業規模縮小し利用者支援を継続、一部在宅支援を実施

1) 緊急事態宣言発令、感染不安増大の中でも、施設が開所しているなら通所したいと希望する利用者さんは多く縮小調整が難しかったが、利用者さんやご家族に説明、お願いし縮小実施

2) 職員は、チームワークで感染対策にも取り組み、送迎車、作業車、施設内及び外作業等で考え得る感染対策を職員会議等で何度も話し合い、その都度実行してきた。1日の通所者数を減らし密集を避け、遮蔽版・網戸・オゾン発生器・加湿器設置、換気、消毒など様々な対策を講じ、2020年度は幸いにも利用者・職員に感染者は出なかった。

3) 利用者の皆さんが楽しみにしている旅行やイベント中止も相次ぎ、縮小してでも感染対策を取りつつできるイベントを企画、実施した。(利用者さん対象の祭り、上映会、ゲーム会等)

4) 地域のイベント中止が相次ぎ、地域社会貢献は集団回収、小中学校の花壇の草取りの協力、子ども食堂への建物の貸し出しと食品配付等で住民の方たちに協力するに留まった。

5) 城山病院に「コロナに負けるな」応援クッキー200袋の差入れを行い、お礼の言葉を頂いた。

6) ミニストップ元八王子店オーナー塩野様より利用者、職員全員に恵方巻を頂き、感謝致します。

3. 福祉関係機関と連携し個別支援を進めた! グループホーム入居2名・次年度入居予定2名 相談支援事業所やグループホーム等と連携し利用者さんの個別支援を進めたことで、本人の自立、安定した生活につながるなど様々な面で良い方向にむかった。本年度相談支援事業所と契約5名

4. ウェブ職員研修積極的活用でスキル向上! 毎朝夕ミーティング実施で職員「ワンチーム、に!

本部契約のウェブ研修を毎月実施。市虐待研修(ウェブ)に14名参加。サービス管理責任者研修2名受講。3月から毎夕にリーダーミーティングも実施、職員チームワークは格段にアップ

5. 社会福祉法人東京都共同募金会様より助成いただき、リフト付き車いす4台用送迎車購入!

6. 第三者評価を受審、良い評価を頂く。指摘箇所の改善に着手、「とうきょう福ナビ」HP 結果掲載

2021年度 ひのき工房 事業計画

ひのき工房施設長 新野 浩

1. 事業方針

- 1) 私たちは、障害のある人たちが自分らしく自立し、主体性をもっていきいきと働き、心地よく笑顔で過ごせるよう支援する
- 2) 毎年工賃アップを図り、週3日以上通所の利用者工賃平均月額3万円の実現をめざす(就B)
- 3) この地域で障害のある人もない人も共に手をたずさえて生きていけるように、地元住民・町会・小中学校・福祉施設・病院等との地域交流を更に進め地域共生社会をめざす
- 4) 子ども食堂、資源回収に協力、地域貢献を進める
- 5) 職員スタッフは、日々の支援が職員相互のチームワークによって成り立つことを自覚し、互いに協力し合い連携し、信頼関係を大切に一致団結した職員スタッフ“ワンチーム”を継続する

2. 生産活動 一年間売上目標1,600万円! やりがいと利用者工賃アップをめざす!

1) 事業別年間売上目標

木工	リサイクル	清掃	薪割	お菓子作り	農園	機品・ボール	その他
460万円	650万円	160万円	100万円	100万円	36万円	30万円	64万円

- 2) 木工：利用者さんと共に、一人ひとりが責任と誇りを持って製作に取り組む
レーザー加工を取り入れた新商品開発、質の向上をめざす。機械室では事故ゼロをめざす
- 3) リサイクル、薪割：利用者・職員が協力し、安全第一で取り組み、事故ゼロをめざす
古紙有料回収の継続と、おたすけ・おかたづけ隊の依頼を増やし売上を伸ばす
利用者の働く力を高め、社会のルールとマナーを学び、就労のための訓練の場として活用する
- 4) 清掃：霊園清掃、公園清掃での役割分担、互いに協力し効率よく行う。誠実に取り組み継続受主に繋げる
- 5) 生活介護室内作業：勝ち勝ちくん検品作業、ゴルフボール磨き作業、パソコン作業、野菜販売、清掃作業、木工磨き等で自分に合う作業を選択。主体的に出来る担当業務を増やしていく
- 6) お菓子作り：衛生管理を徹底しクレームゼロをめざし、『無添加・体に優しいお菓子』
『自家農園・農薬不使用』をコンセプトに新商品にもチャレンジする。ネット販売を確立する。

3. コロナを乗り越え、利用者さんが安心して元気に働けるよう個別支援・健康管理の充実をめざす!

- 1) 専従のサービス管理責任者を中心に、グループホーム・相談支援事業所と連携し個別支援を進める
- 2) 八王子保健生活協同組合城山病院の嘱託医による訪問相談、PTによるリハビリの実施継続
- 3) 新型コロナウイルス感染症対策として「感染させないための行動」と「感染しないための行動」の継続を徹底し、安全確保に取り組む
 - ・朝の検温、手洗い、消毒、マスク着用、換気をしっかり行い、利用者さんの体調に留意する
 - ・来客者の検温、名簿記載、業者の宅配、食材の受け渡しは玄関先で行う
 - ・昼食時は座席を同一方向にし、時間を二部制に分け、密集を避ける
 - ・作業場、食堂に飛沫防止パネルを設置する
 - ・1時間毎に館内、使用後の車内消毒実施(取手・ドアノブ・床等)

4. 新しい生活様式の中で、主体的に出来ることを増やし楽しみを見つける! 創作活動・行事・レク等

- 1) 絵画、イラスト、彫刻等の作品展など創作意欲を引き出し、積極的に応募する
- 2) コロナ感染防止を図りながら、利用者の皆さんが楽しめる行事・レクを検討し行っていく
(ゲーム会・花火会・公園散策・感謝祭・クリスマス会等)

2021年度 とぶきふねん 事業計画

とぶきふねん所長 新野 浩

<2020年度総括>

1. 現場の皆さんの努力で労災ゼロ、コロナ感染者ゼロを達成することができました。
2. 職場の雰囲気について指摘があり、理事長に毎週職員会議に出席していただき報連相の基礎等を指導していただきました。また、メンバー支援担当やスタッフの持ち場を決め、毎日の日報提出を実施し報連相の改善に努めてきました。
3. コロナ感染拡大による緊急事態宣言によって、搬入量の増大が続き大変な苦労を強いられる中、現場の皆さんで協力し合い、乗り切ることができました。

<2021年度事業計画>

1. 受託業務を質、作業効率共に100%完遂する

- 1) 不燃物手選別、有害、マット等、各分野において作業の問題点や改善策の意見を出し合い、全員が一体となって安全作業、作業効率、作業の質の向上に努めます。
- 2) 市の要請に応え、メタウォーター(株)様との「報連相」をより密にし、連携強化を図り処理業務を完遂します。
- 3) 職員会議、安全衛生会議、メンバーミーティング、毎日の朝・昼礼で「報連相」を徹底し、自身の担当する作業に責任を持って遂行する体制を確立します。

2. 労災ゼロ、コロナ感染者ゼロの継続

- 1) 月に1回の「安全衛生会議」を職員、メンバー全員参加で行い、ヒヤリハットの情報共有、危険個所の具体的な改善策、コロナ感染対策等を話し合います。併せて危険予知トレーニング(KYT)等で職員、メンバーの気づきや安全行動の向上に繋げていきます。
- 2) 針刺し事故等をなくすために、改善案を八王子市やメタウォーター(株)様に提案し協議を続けていきます。
- 3) 健康管理のための健康診断や予防接種、コロナワクチン接種を実施します。また、万一の災害時に備え避難訓練や防災訓練を実施します。
- 4) 職場の5S(整理・整頓・清潔・清掃・安全)の唱和を継続し、安全な作業環境を目指します。
- 5) 火災事故につながる可能性のある電池、ライター等の選別に注意し事故防止に努めます。

3. 独立した事業所としての運営を確立する

- 1) 昨年まで障害福祉サービス事業所ひのき工房の一部門として運営してきましたが、八王子市より“公益事業”として明確に分離すべきとの指導を受け、今年度より管理者(所長)を置き、1つの独立した事業所として運営することになりました。
- 2) 今までひのき工房で行っていた管理業務や事務処理をとぶきふねんで行えるよう引継ぎを進め、障害のあるメンバーが安全で安心して気持ちよく働き続けられる職場作りを目指します。
- 3) メンバーの皆さんが積極的に発言や提案をし、意欲を持って参加できる職場作りを進め、また、職員はメンバーに対して親切で、優しく、真心を持って支援していきます。
- 4) 東京都が開始したソーシャルファームの認証制度に申請し、障害のある就労困難者に働く場を提供できるよう目指していきます。
- 5) 周辺地域の行事や清掃活動等に積極的に参加し、地域社会との交流を大切にしていきます。

2020年度決算報告

資金収支内訳表

(単位:円)

		勘定科目	本部	ひのき工房	ふきのとう	ぼがら八王子	ころぼっくる	合計	
事業活動による収支	収入	165 就労支援事業収入		85,826,318	1,079,737	34,484,998		121,391,053	
		01 木工事業収入		4,949,374	931,652			5,881,026	
		02 農産品事業収入		326,645				326,645	
		03 リサイクル事業収入		4,807,039	78,070			4,885,109	
		04 仕入品販売事業収入		426,746	70,015			496,761	
		05 生活介護事業収入		404,461				404,461	
		06 新割事業収入		299,475				299,475	
		07 不燃物処理事業収入		69,432,000				69,432,000	
		08 クッキー販売事業収入		812,496				812,496	
		09 食品容器製造事業収入					34,484,998	34,484,998	
		10 その他事業収入		186,194				186,194	
		11 霊園清掃事業収入		4,181,888				4,181,888	
		166 障害福祉サービス等事業収入		112,854,582	41,132,108	42,089,921	31,255,287	227,331,898	
		01 自立支援給付費収入		88,611,082	34,946,677	25,049,042		148,606,801	
		02 障害児施設給付費収入					21,790,714	21,790,714	
	03 利用者負担金収入		532,800	54,881	103,975	325,013	1,016,669		
	05 特定費用収入		1,778,700	24,600	1,136,944	167,700	3,107,944		
	06 その他の事業収入(補助金、受託収入他)		21,932,000	6,105,950	15,799,960	8,971,860	52,809,770		
	172 経常経費寄附金収入	510,600	76,500	60,000		29,400	676,500		
	173 受取利息配当金収入	872	767	137	122	124	2,022		
	174 その他の収入(職員給食費、雑収入)	63,784	3,180,151	225,458	683,973	90,393	4,243,699		
			事業活動収入計(1)	575,256	201,938,318	42,497,440	77,259,014	31,375,144	353,645,172
	支	121 人件費支出	9,781,377	70,473,366	30,779,233	36,733,215	23,548,975	171,316,166	
		122 事業費支出		13,612,997	3,248,460	4,029,181	3,445,012	24,335,650	
		123 事務費支出	2,150,835	7,072,975	4,023,403	1,713,214	2,395,311	17,361,738	
		124 就労支援事業支出		81,888,898	1,955,322	23,723,790		106,968,010	
		01 木工事業支出		3,846,391	1,955,322			5,201,713	
02 農産品事業支出			511,714				511,714		
03 リサイクル事業支出			4,553,014				4,553,014		
04 仕入品販売事業支出			268,726				268,726		
05 生活介護事業支出			296,411				296,411		
06 新割事業支出			1,125,779				1,125,779		
07 不燃物処理事業支出			65,266,909				65,266,909		
08 クッキー販売事業支出			1,273,240				1,273,240		
09 食品容器製造事業支出					23,723,790		23,723,790		
10 その他事業支出			23,696				23,696		
11 霊園清掃事業支出			4,723,018				4,723,018		
128 支払利息支出		61,857	8,551		11,485		81,893		
129 その他の支出			701,217				701,217		
			事業活動支出計(2)	11,934,069	173,758,004	39,406,418	66,216,885	29,389,298	320,764,674
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△11,418,813	28,180,314	3,091,022	11,042,129	1,985,846	32,880,498	
施設整備等収支	収入	176 施設整備等補助金収入		2,994,682	231,000	375,240	290,440	3,891,362	
		180 その他の施設整備等による収入				3,000	55,000	58,000	
			施設整備等収入計(4)	2,994,682	231,000	378,240	345,440	3,949,362	
	支出	131 設備資金借入金元金償還支出	432,000	710,000					1,142,000
		132 固定資産取得支出		5,489,900	121,000	251,680	264,000	6,126,580	
		施設整備等支出計(5)	432,000	6,199,900	121,000	251,680	264,000	7,268,580	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△432,000	△3,205,218	110,000	126,560	81,440	△3,319,218	
その他の活動による収支	収入	192 サービス区分間長期貸付金回収収入		2,000,000				2,000,000	
		194 拠点区分間繰入金収入		10,564,500		1,000,000		11,564,500	
		195 サービス区分間繰入金収入		17,251,332				17,251,332	
				その他の活動収入計(7)	27,815,832	2,000,000	1,000,000		30,815,832
	支出	136 長期運営資金借入金元金償還支出				1,350,000			1,350,000
		140 施設整備等積立資産支出			3,000,000				3,000,000
		146 サービス区分間長期借入金返済支出	2,000,000						2,000,000
		148 拠点区分間繰入金支出	1,000,000		2,849,000	7,199,500	516,000		11,564,500
		149 サービス区分間繰入金支出		17,251,332					17,251,332
		150 その他の活動による支出		131,506			△4,000		127,506
		その他の活動支出計(8)	3,000,000	20,382,838	2,849,000	8,545,500	516,000	35,293,338	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	24,815,832	△18,382,838	△1,849,000	△8,545,500	△516,000	△4,477,506	
		予備費支出(10)							
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	12,965,019	6,592,258	1,352,022	2,623,189	1,551,286	25,083,774	
		前期末支払資金残高(12)	6,484,850	54,976,787	15,050,745	14,607,461	1,908,413	93,028,256	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	19,449,869	61,569,045	16,402,767	17,230,650	3,459,699	118,112,030	

事業活動内訳表

(単位:円)

勘定科目		本部	ひのき工房	ふきのとう拠点	ぼぶら八王子	ころぼっくる	合計	
サービス活動増減の部	収益							
	085 就労支援事業収益		85,826,318	1,079,737	34,484,998		121,391,053	
	01 木工事業収益		4,949,374	931,652			5,881,026	
	02 農産品事業収益		326,645				326,645	
	03 リサイクル事業収益		4,807,039	78,070			4,885,109	
	04 仕入品販売事業収益		426,746	70,015			496,761	
	05 生活介護事業収益		404,461				404,461	
	06 薪割事業収益		299,475				299,475	
	07 不燃物処理事業収益		69,432,000				69,432,000	
	08 クッキー販売事業収益		812,496				812,496	
	09 食品容器製造事業収益					34,484,998	34,484,998	
	10 その他事業収益		186,194				186,194	
	11 霊園清掃事業収益		4,181,888				4,181,888	
	086 障害福祉サービス等事業収益		112,854,582	41,132,108	42,089,921	31,255,287	227,331,898	
	01 自立支援給付費収益		88,611,082	34,946,677	25,049,042		148,606,801	
	02 障害児施設給付費収益					21,790,714	21,790,714	
	03 利用者負担金収益			532,800	54,881	103,975	325,013	
	05 特定費用収益			1,778,700	24,600	1,136,944	167,700	
	06 その他の事業収益(補助金、受託事業収入、他)			21,932,000	6,105,950	15,799,960	8,971,860	
	091 経常経費寄附金収益	510,600	587,100				29,400	1,187,100
01 寄附金収益	510,600	587,100	60,000			29,400	1,187,100	
サービス活動収益計(1)	510,600	199,268,000	42,271,845	76,574,919	31,284,687	349,910,051		
費用	021 人件費	9,781,377	80,254,743	30,779,233	36,733,215	23,548,975	181,097,543	
	022 事業費		13,612,997	3,248,460	4,029,181	3,445,012	24,335,650	
	023 事務費	2,150,835	9,223,810	4,023,403	1,719,214	2,395,311	19,512,573	
	024 就労支援事業費用		81,888,898	1,355,322	23,723,790		106,968,010	
	01 木工事業費		3,846,391	1,355,322			5,201,713	
	02 農産品事業費		511,714				511,714	
	03 リサイクル事業費		4,553,014				4,553,014	
	04 仕入品販売事業費		268,726				268,726	
	05 生活介護事業費		296,411				296,411	
	06 薪割事業費		1,125,779				1,125,779	
	07 不燃物処理事業費		65,266,909				65,266,909	
	08 クッキー販売事業費		1,273,240				1,273,240	
	09 食品容器製造事業費					23,723,790	23,723,790	
	10 その他事業費		23,696				23,696	
	11 霊園清掃事業費		4,723,018				4,723,018	
	028 減価償却費	30,240	10,481,564	2,577,344	640,096	2,365,234	16,094,478	
	029 国庫補助金等特別積立金取崩額		△8,512,750	△1,787,406	△549,372	△1,607,886	△12,457,414	
	サービス活動費用計(2)	11,962,452	186,949,262	40,196,356	66,296,124	30,146,646	335,550,840	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△11,451,852	12,318,738	2,075,489	10,278,795	1,138,041	14,359,211	
	サービス活動外増減	収益						
094 受取利息配当金収益			872	1,639	137	122	2,894	
101 その他のサービス活動外収益			63,784	3,243,995	225,458	683,973	90,333	4,307,483
サービス活動外収益計(4)			64,656	3,245,574	225,595	684,095	90,457	4,310,377
費用								
033 支払利息			61,857	70,408		11,485		143,750
040 その他のサービス活動外費用(職員給食費、雑損失)			832,723		△4,000		828,723	
サービス活動外費用計(5)		61,857	903,131		7,485		972,473	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		2,799	2,342,443	225,595	676,610	90,457	3,337,904	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△11,449,053	14,661,181	2,301,084	10,955,405	1,228,498	17,697,115	
特別増減の部	収益							
	102 施設整備等補助金収益			2,994,682	231,000	375,240	3,891,362	
	107 保険料収益					3,000	58,000	
	109 拠点区分間繰入金収益	10,564,500	10,564,500	1,000,000			22,129,000	
	110 サービス区分間繰入金収益	17,251,332	17,251,332				34,502,664	
	特別収益計(8)	27,815,832	30,810,514	1,231,000	378,240	345,440	60,581,026	
	費用							
	045 国庫補助金等特別積立金積立額			3,662,362	231,000	244,560	4,428,362	
049 拠点区分間繰入金費用	1,000,000	1,000,000	2,849,000	7,199,500	516,000	12,564,500		
050 サービス区分間繰入金費用			17,251,332			17,251,332		
特別費用計(9)	1,000,000	21,913,694	3,080,000	7,444,060	806,440	34,244,194		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	26,815,832	8,896,820	△1,849,000	△7,065,820	△461,000	26,336,832		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		15,366,779	23,558,001	452,084	3,889,585	767,498	44,033,947	
繰越部活動増	前期繰越活動増減差額(12)		20,945,280	83,664,938	30,458,952	13,481,269	11,547,481	160,097,920
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		36,312,059	107,222,939	30,911,036	17,370,854	12,314,979	204,131,867
	115 基本金取崩額(14)							
	055 施設整備等積立金積立額(16)			3,000,000				3,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		36,312,059	104,222,939	30,911,036	17,370,854	12,314,979	201,131,867	

貸借対照表内訳表

(単位:円)

勘定科目	本部	ひのき工房	ふきのとう	ぼぶら八王子	ころぼっくる	合計
001 流動資産	43,984,009	77,062,937	19,233,720	23,288,538	7,538,425	171,107,629
01 現金預金	19,997,855	55,781,546	10,502,653	14,927,298	2,852,958	104,062,310
03 事業未収金		15,228,111	8,721,767	4,463,586	4,627,933	33,041,397
04 未収金		5,786,000		3,801,234	57,534	9,644,768
15 立替金	23,986,154	202,280	9,300	96,420		24,294,154
26 仮払金		65,000				65,000
002 固定資産	99,672,042	102,709,009	32,802,266	635,392	19,884,387	255,503,096
001 基本財産	87,931,081	65,546,334	17,085,072		17,354,360	187,916,847
01 土地	87,931,081					87,931,081
02 建物		65,546,334	17,085,072		17,354,360	99,985,766
002 その他の固定資産	11,740,961	37,162,675	15,517,194	635,392	2,530,027	67,586,249
01 土地			10,876,000			10,876,000
04 構築物		1,718,170	2,926,390		2,092,782	6,737,342
05 機械及び装置		20,586	2			20,588
06 車輛運搬具		5,853,552	1,337,596	409,524	3	7,600,675
07 工具器具備品	57,961	2,177,947	369,206	225,868	413,242	3,244,224
18 退職給付引当資産	11,643,000					11,643,000
19 工賃変動積立資産		2,560,000				2,560,000
20 施設整備等積立資産		21,500,000				21,500,000
22 設備等整備積立資産		3,317,000				3,317,000
23 差入保証金			8,000		24,000	32,000
25 その他の固定資産	40,000	15,420				55,420
資産の部合計	143,656,051	179,771,946	51,835,986	23,923,930	27,422,812	426,610,725
011 流動負債	27,431,140	15,493,892	2,830,953	6,057,888	4,078,726	55,892,599
02 事業未払金		166,109	87,726			253,835
03 その他の未払金	3,881,900	2,402,280	78,000	975,620	48,000	7,385,800
06 1年以内返済予定設備資金借入金	2,897,000					2,897,000
14 未払費用	14,001,597	12,814,503	2,529,227	4,595,268	4,030,726	37,971,321
15 預り金	699,620	111,000	136,000	487,000		1,433,620
16 職員預り金	5,951,023					5,951,023
012 固定負債	11,643,000					11,643,000
08 退職給付引当金	8,491,000					8,491,000
09 役員退職慰労引当金	3,152,000					3,152,000
負債の部合計	39,074,140	15,493,892	2,830,953	6,057,888	4,078,726	67,535,599
013 基本金	38,344,852	12,805,770	7,898,325			59,048,947
01 第一号基本金	38,344,852	12,805,770	7,898,325			59,048,947
014 国庫補助金等特別積立金	29,925,000	56,184,404	10,195,672	495,188	11,029,107	107,829,371
015 その他の積立金		27,377,000				27,377,000
01 工賃変動積立金		2,560,000				2,560,000
02 施設整備等積立金		21,500,000				21,500,000
03 設備等整備積立金		3,317,000				3,317,000
016 次期繰越活動増減差額	36,312,059	67,910,880	30,911,036	17,370,854	12,314,979	164,819,808
02 (うち当期活動増減差額)	15,366,779	8,191,222	452,084	3,889,585	767,498	28,667,168
純資産の部合計	104,581,911	164,278,054	49,005,033	17,866,042	23,344,086	359,075,126
負債及び純資産の部合計	143,656,051	179,771,946	51,835,986	23,923,930	27,422,812	426,610,725

※決算内容については、落の会ホームページにも掲載しております。

落の会だよりに掲載した決算データは、落の会内部の取引も表示しております。

Hp で公開した決算データは、落の会内部の取引を消去した数字となっております。

2021 年度予算

資金収支予算内訳表

(単位:円)

勘定科目		本部	ひのき工房	ふきのとう	ぼぶら八王子	ころぼっくる	とぶきふねん	合計
事業活動による収支	取入	165 就労支援事業収入		16,220,000	1,140,000	35,148,000		123,508,000
		01 木工事業収入	4,600,000		1,000,000			5,600,000
		02 農産品事業収入	360,000					360,000
		03 リサイクル事業収入	6,500,000		70,000			6,570,000
		04 仕入品販売事業収入	500,000		70,000			570,000
		05 生活介護事業収入	450,000					450,000
		06 薪割事業収入	1,000,000					1,000,000
		07 不燃物処理事業収入					71,000,000	71,000,000
		08 クッキー販売事業収入	1,000,000					1,000,000
		09 食品容器製造事業収入				35,148,000		35,148,000
		10 その他事業収入	200,000					200,000
		11 清掃事業収入	1,610,000					1,610,000
		166 障害福祉サービス等事業収入	105,366,000	42,083,000	47,537,600	26,638,821	5,617,500	227,242,921
		01 自立支援給付費収入	88,500,000	36,100,000	32,412,000			157,012,000
		02 障害児施設給付費収入				17,450,721		17,450,721
		03 利用者負担金収入	480,000	80,000	111,600		325,600	997,200
		02 国が定める負担金放課後等					325,600	325,600
	05 特定費用収入	1,900,000	15,000	1,105,000		155,900	3,175,900	
	06 その他の事業収入(補助金、受託収益他)	14,486,000	5,888,000	13,909,000	8,706,600	5,617,500	48,607,100	
	172 經常経費寄附金収入	300,000	50,000	10,000		15,000	380,000	
	173 受取利息配当金収入	1,000	420	100		114	1,634	
	174 その他の収入(職員給食費、雑収益、他)	65,000	2,114,000	14,000	680,000	70,000	810,000	3,753,000
	事業活動収入計(1)	366,000	123,750,420	43,247,100	83,365,600	26,723,935	77,432,500	354,885,555
事業活動による支出	支出	121 人件費支出	12,762,520	74,942,120	31,509,880	36,575,962	23,204,166	178,994,648
		122 事業費支出		13,569,600	4,035,000	2,130,000	2,964,000	22,698,600
		123 事務費支出	2,967,000	7,443,000	3,221,000	1,843,500	2,526,000	18,000,500
		124 就労支援事業支出		16,217,150	1,550,000	30,011,200		69,679,700
		01 木工事業支出		4,315,450	1,550,000			5,865,450
		02 農産品事業支出		509,500				509,500
		03 リサイクル事業支出		6,047,000				6,047,000
		04 仕入品販売事業支出		285,700				285,700
		05 生活介護事業支出		953,500				953,500
		06 薪割事業支出		1,021,000				1,021,000
		07 不燃物処理事業支出					69,679,700	69,679,700
		08 クッキー販売事業支出		1,325,000				1,325,000
		09 食品容器製造事業支出				30,011,200		30,011,200
		10 その他事業支出		30,000				30,000
		11 清掃事業支出		1,730,000				1,730,000
		128 支払利息支出	60,000					60,000
		129 利用者等外給食費支出		700,000				700,000
	事業活動支出計(2)	15,789,520	112,871,870	40,315,880	70,560,662	28,694,166	69,679,700	337,911,798
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△15,423,520	10,878,550	2,931,220	12,804,938	△1,970,231	7,752,800	16,973,757
施設整備等による収支	取入	180 その他の施設整備等による収入				4,500		4,500
		01 保険金収入				4,500		4,500
		施設整備等収入計(4)				4,500		4,500
施設整備等による支出	支出	131 設備資金借入金元金償還支出	2,861,000					2,861,000
		132 固定資産取得支出		1,130,000				1,130,000
		05 機械及び装置取得支出		1,000,000				1,000,000
		09 その他の固定資産取得支出		130,000				130,000
		施設整備等支出計(5)	2,861,000	1,130,000				3,991,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,861,000	△1,130,000		4,500		△3,386,500	
その他の活動による収支	取入	193 事業区分間繰入金収入	7,747,500					7,747,500
		194 拠点区分間繰入金収入	8,890,000			2,500,000		11,390,000
		195 サービス区分間繰入金収入	7,529,000					7,529,000
		その他の活動収入計(7)	24,166,500			2,500,000		26,666,500
	支出	140 積立資産支出		1,500,000				1,500,000
		04 施設整備等積立資産支出		1,500,000				1,500,000
		147 事業区分間繰入金支出					7,747,500	7,747,500
	148 拠点区分間繰入金支出	2,500,000		2,914,000	5,460,000	516,000	11,390,000	
	149 サービス区分間繰入金支出		7,529,000				7,529,000	
	その他の活動支出計(8)	2,500,000	9,029,000	2,914,000	5,460,000	516,000	7,747,500	28,166,500
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	21,666,500	△9,029,000	△2,914,000	△5,460,000	1,984,000	△7,747,500	△1,500,000
	予備費支出(10)							
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,381,980	719,550	17,220	7,349,438	13,769	5,300	11,487,257
	前期末支払資金残高(12)	19,449,969	39,662,503	16,402,767	17,230,650	3,459,639	21,906,542	118,112,030
	当期末支払資金残高(11)+(12)	22,831,849	40,382,053	16,419,987	24,580,088	3,473,408	21,911,842	129,599,287

※2021 年度より、とぶきふねんは公益事業扱いとなりましたので単独で表記しております。

後援会だより

第19回路の会後援会総会(6月)は、コロナ禍のなか昨年同様、開催を中止いたします。
本誌に掲載する事により、会員の皆様には下記の内容をご確認いただき、ご承認いただきます様お願い致します。

- (1) 令和2年度の活動報告
- (2) 令和2年度の決算報告と監査報告
- (3) 令和3年度の役員
- (4) 令和3年度 of 取組みと予算計画

令和2年度の活動報告

*施設支援として、全労済団体保険の一部負担をしました。

以下の活動はコロナ禍にあり活動を休止いたしました。

*各施設で行う行事に参加していきます。

*後援会の周知活動に努めます。

*今後の後援会のあり方について、年間を通して施設の皆さんと意見交換をして見直していきます。

*路の会本部及び各施設職員の方々と連携して、活動しやすい後援会に努めます。

「路の会後援会」令和2年度決算報告		
令和2年4月1日～令和3年3月31日		
科目	収入	摘要
会費	454,000	会員数 69名
繰越金	1,034,775	
計	1,488,775	
科目	支出	摘要
施設援助費	300,000	全労済掛金 ころぼっくる行事費を含む
振込手数料	14,304	口座徴収料金
通信費	120	
消耗品費	308	
予備費	10,677	路の会だより差込紙
繰越金	1,163,366	
計	1,488,775	

「路の会後援会」令和3年度予算		
令和3年4月1日～令和4年3月31日		
科目	収入予算額	摘要
会費	300,000	会員数69名
繰越金	1,163,366	
計	1,463,366	
科目	支出	摘要
施設援助費	300,000	全労済掛金 ころぼっくる行事費を含む
振込手数料	30,000	路の会だより差込紙
通信費	30,000	
会議費	20,000	
消耗品費	5,000	
雑費	5,000	
予備費	100,000	
繰越金	978,366	
計	1,463,366	

令和3年度 of 取組みと予算計画

*施設支援として、全労済団体保険一部負担をします。

*各施設で行う行事参加等々はコロナ禍のなか今年度は休止とします。

多大なご支援ありがとうございます

令和元度後援会会費を納入して頂き、心から厚く御礼申し上げます。
この会費は「ふきのとう」「ひのき工房」「ころぼっくる」「ほぶら八王子」の四施設の活動に有効に使わせて頂きます。ご支援いただいた皆様のお名前を掲載させていただきます。

期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (敬称略・順不同)

濱屋敷 典子	野中 俊昌	木崎 真由美	本堂 公子
本山 瑞稀	北川 尚和	平瀬 武明	平松 廣
肥後 伸一	萩原 誠	内藤 美千代	内田 恒男
天野 幸子	丹野 章子	大友 のり子	大木 啓史
大森 敬博	村田 英子	曾根崎 和夫	前島 みち子
前田 敦	浅井 勤子	石川 三郎	石井 英典
青木 敏子	西川 治	清家 弥十郎	森藤 徳生
上原 剛	松本 大和	小崎 キミ	春日 昇
山内 弘樹	山崎 由紀子	山口 智	坂元 亨
細川 時子	佐藤 修	佐藤 一平	佐々木 正枝
根本 威	高橋 和子	高橋 順子	高橋 巖
荒井 盛雄	溝上 裕夫	五十嵐 典子	熊谷 弘之
窪田 幸男	吉川 忠克	喜作 嶋田 玲子	関口 大輝
柿下 豊一	柿下 良治	河野 良子	下楠 蘭 アヤ子
遠藤 秀男	伊藤 要子	伊藤 博夫	関 裕子
岩澤 六夫	無記名 (1名)		
株式会社三和設計 代表取締役 佐藤 武文	株式会社 愛和セレモニー	株式会社山本工務店代表取締役 山本 周広	
株式会社 溝口祭 典	有コットンポー ル 前田 和江	一般社団法人 やまざくら福祉協会 内田 立蔵	
多摩ディアアイワイ倶楽部会計 安藤 素子			

「落の会 後援会」への会費納入のお願い

年会費 一口 1,000円 1口以上
お振込み先/郵便口座 0150-8-194227
口座加入者 落の会 後援会

令和3年度の役員は次の通りです。宜しく申し上げます。

会長	山本 武志	副会長	佐藤 悦子
会計	平松 廣	事務局	遠藤 秀男
幹事	木崎 真由美	百崎 道子	依田 圭司
会計監査	前田 和江	大神田 芳子	

関係各位様

後援会からのお知らせとお願い

落の会後援会

今年度も新型コロナウイルス感染拡大で外出自粛をしている関係から活動を控えざるをえませんでした。令和3年度中にはワクチンも行き渡り、終息するのではと願いつつ、実施可能となった時には、積極的に支援していただきたいと考えています。

落の会後援会会員の皆様には、引き続き新年度も継続加入していただきたくお願い申し上げます。

又、会員になられていない方々で、後援会の活動・運営にご賛同いただける方には、是非後援会に加入いただきたくお願い申し上げます。

皆様方の支援で、更なる落の会の利用者支援に役立つ活動を行って参りますので、引き続きご理解、ご支援のほどお願い申し上げます。

追記：「落の会 後援会」への会費納入

年会費 一口 1000円 一口以上

お振込み方法は別紙の振込用紙をお使いください。

過去の落の会行事への参加の様子

2014年



いちよう祭りでの
ポップコーン販売

ひのき工房祭り
で
バザーの準備中

2018年



2016年



ぽぷら八王子
フロアホッケーの
横断幕寄贈

2019年



後援会総会
の
模様

後援会主催
の
綿教授講演会

2018年



御 礼

<台風・豪雨災害の見舞金のカンパ>

2020年度も熊本をはじめ全国各地で集中豪雨等が起こり、死者を含め大きな被害が出ました。露の会で呼び掛けた支援カンパに各施設の多くの方に賛同していただき下記の通り17万円余りが集まりました。皆様の御理解と御協力で心から感謝を申し上げます。この募金は90,000円を“きょうされん”を通じて被災した施設へ、残りの85,861円を“中央共同募金会”を通じて全国の被災者へお送り致しました。本当にありがとうございました。

施設	利用者・家族		職員・その他		合計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
ころぼっくる	29	50,361	16	14,200	45	64,561
とぶきふねん	12	12,000	9	9,000	21	21,000
ぼぶら八王子	12	17,826	10	12,720	22	30,546
ひのき工房	33	12,960	18	23,500	51	36,460
ふきのとう	3	2,200	7	7,094	10	9,294
本部			3	14,000	3	14,000
合計	89	95,347	63	80,514	152	175,861

<露の会へご寄付いただいた皆様>

この一年は、私どもから御寄附のお願いは致しませんでした。以下の方々から温かい御寄附をいただきました。(敬称略)

ふきのとう 大神田 芳子、松岡 千晶
 ころぼっくる 露の会後援会
 ひのき工房 高橋 和子、宮鍋 康子、(株)プレジャー
 露の会本部 松垣 百合子、中間 達雄、渡辺 謙二、露の会後援会

本当にありがとうございました。

日常におみやげなど物品の御寄附もいただいております。いろいろな形での御支援に心から感謝申し上げます。

理事長 岩澤 六夫

編集後記(本部 渡辺)

今年も、コロナ禍での作成となりました。利用者、職員も感染防止に努めておりますが、黙食など、早く非日常を脱して、いつもの会話ができるようにワクチン接種をもっと早くし、治療薬を開発してほしいものです。

早く皆さんのいつもの笑顔が戻ることを祈願し編集後記とさせていただきます。

☆HPにも詳細な資料を掲載しておりますのでご覧ください。

TEL 042-667-2158 FAX 042-667-2168 e-mail fukinokaihonbu@yahoo.co.jp

露の会HP: <https://fukinokai-swc.jimdofree.com/>

※管理不十分で送付された皆様には誠に申し訳ございません。お詫びいたします。

ひのき工房 トピックス

遮蔽板づくり

七夕 コロナ終息願う



担当理事・新施設長就任式

ひのき工房祭り



お助け隊 結成

とぶきふねん ゆかいな仲間たち



ふきのとう トピックス



ひまき工房の木工製品です

↓組木(ピアス)



レーザー加工



焼きペン →
(キーホルダー)



マスクフック↓



ひまきのとうの木工製品です



ちょー気持ちいい



ひも通し



積み木



なべ敷き



ハートのまな板

ぽぷら八王子で製造している食品容器です

自動機の製品【市松春扇】



糊を使用しない製品【小春ピンク】



新製品リバーシブルのお弁当箱



足付のお弁当箱



定番のお弁当箱



ちらし寿司が入る八角のお弁当箱



ころぽっくる 高原 良輔さんの作品です



郵便番号一五七—〇〇七二
東京都世田谷区祖師谷三丁目一—七—〇二
障害者団体定期刊行物協会
社会福祉法人 露の会 東京都八王子市元八王子町二丁目一八三九—二(返却先)
定価一〇〇円
(会費に含まれます)